

「今、何の病気が流行しているか！」

（川崎市感染症発生動向調査事業—令和6年第22週）の情報提供について

市内の定点医療機関から提供された感染症の患者発生情報をもとに市民提供情報である「今、何の病気が流行しているか！（令和6年第22週）」を作成しましたのでお知らせします。

令和6年第22週（令和6年5月27日から令和6年6月2日まで）

第22週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、**1)A群溶血性レンサ球菌咽頭炎**
2)感染性胃腸炎 **3)新型コロナウイルス感染症**でした。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり患者報告数は5.56人と前週（3.83人）から増加し、例年よりかなり高いレベルで推移しています。

感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は4.78人と前週（4.17人）から増加し、例年並みのレベルで推移しています。

新型コロナウイルス感染症の定点当たり患者報告数は3.28人と前週（3.28人）から横ばいでした。

今週のトピックス

“劇症型溶血性レンサ球菌感染症に御注意ください！”について取り上げました。

劇症型溶血性レンサ球菌感染症（STSS）は、溶血性レンサ球菌を病原体とする感染症です。発熱や咽頭痛に加え、四肢の痛みや腫れ等がみられた後、急速に症状が進行して、ショック状態から死に至ることもあります。

川崎市においては、令和6年第22週（5月27日～6月2日）までに計10件と、過去5年間の同時期と比較して最多の報告数となっています。

また、原因菌の1つであるA群溶血性レンサ球菌のうち、病原性や感染性が高いとされるM1UK系統株が、近年世界的に増加しています。市内でも、検査結果が判明している9件中4件から、M1UK系統株が検出されています。

STSSは発症早期の抗菌薬による治療が有効ですので、疑わしい症状がある場合は早めに医療機関に相談するようにしましょう。

川崎市感染症発生動向調査事業では、感染症のまん延の防止と市民の健康の保持に寄与するべく、市内の定点医療機関（小児科定点37施設、インフルエンザ／COVID-19定点61施設、眼科定点9施設、基幹定点2施設）等から報告された感染症発生状況をもとに集計を行い、市内の感染症の発生状況の正確な把握と分析、市民や医療関係者への情報の提供を行っています。

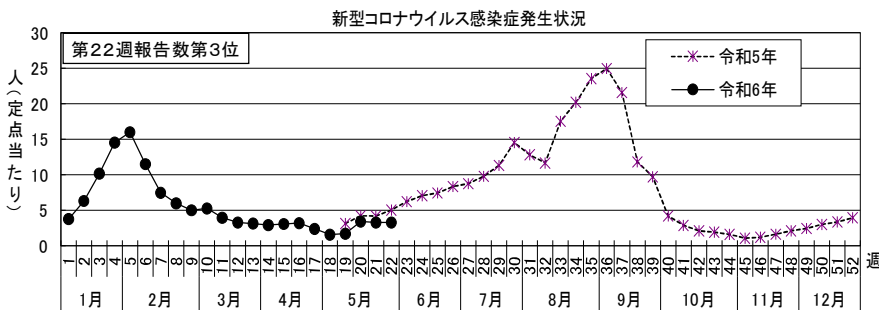
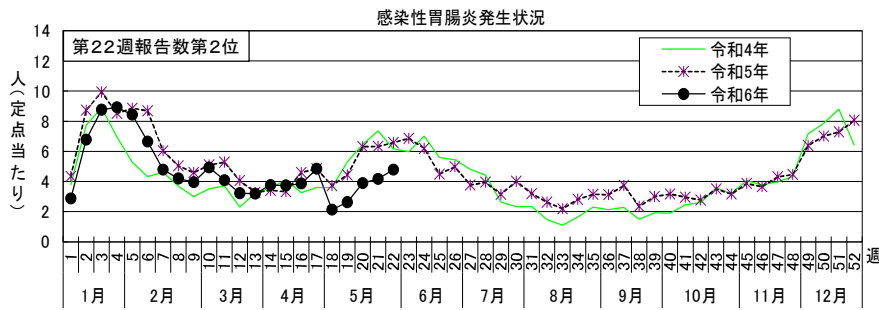
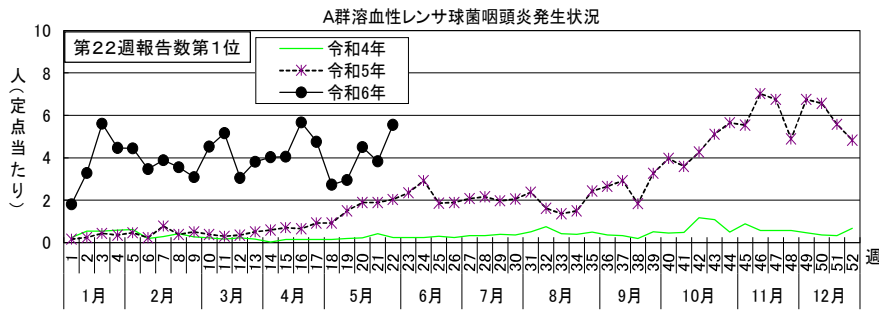
連絡先 川崎市健康福祉局保健医療政策部感染症対策担当 小田
電話044（200）2446
川崎市健康安全研究所 三崎
電話044（276）8250

今、何の病気が流行しているか！

【感染症発生動向調査事業から】

令和6年5月27日（月）～令和6年6月2日（日）〔令和6年第22週〕の感染症発生状況

第22週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、1) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 2) 感染性胃腸炎 3) 新型コロナウイルス感染症でした。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり患者報告数は5.56人と前週（3.83人）から増加し、例年よりかなり高いレベルで推移しています。感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は4.78人と前週（4.17人）から増加し、例年並みのレベルで推移しています。新型コロナウイルス感染症の定点当たり患者報告数は3.28人と前週（3.28人）から横ばいでした。



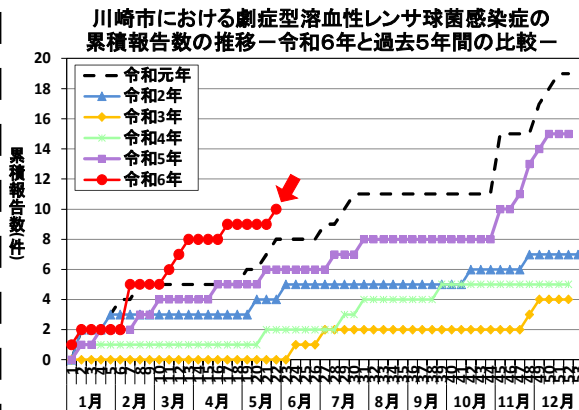
劇症型溶血性レンサ球菌感染症に御注意ください！

劇症型溶血性レンサ球菌感染症（STSS）は、溶血性レンサ球菌を病原体とする感染症です。発熱や咽頭痛に加え、四肢の痛みや腫れ等がみられた後、急速に症状が進行して、ショック状態から死に至ることもあります。

川崎市においては、令和6年第22週（5月27日～6月2日）までに計10件と、過去5年間の同時期と比較して最大の報告数となっています。

また、原因菌の1つであるA群溶血性レンサ球菌のうち、病原性や感染性が高いとされるM1UK系統株が、近年世界的に増加しています。市内でも、検査結果が判明している9件中4件から、M1UK系統株が検出されています。

STSSは発症早期の抗菌薬による治療が有効ですので、疑わしい症状がある場合は早めに医療機関に相談するようにしましょう。



劇症型溶血性レンサ球菌感染症について

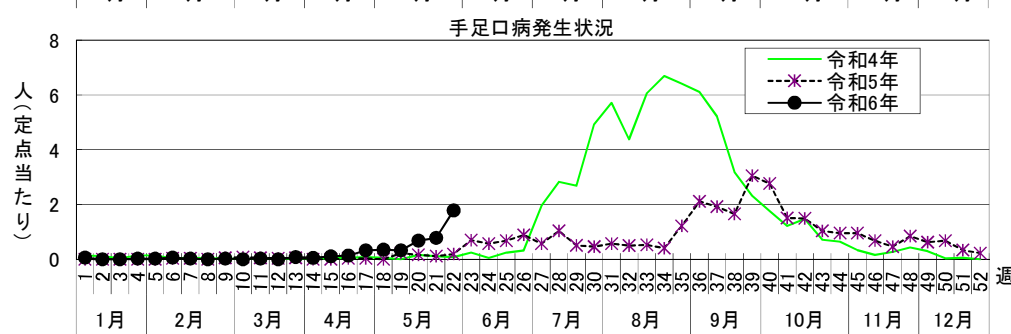
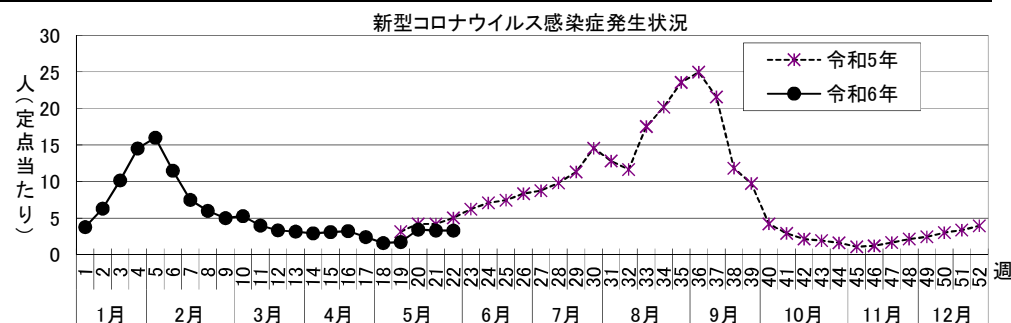
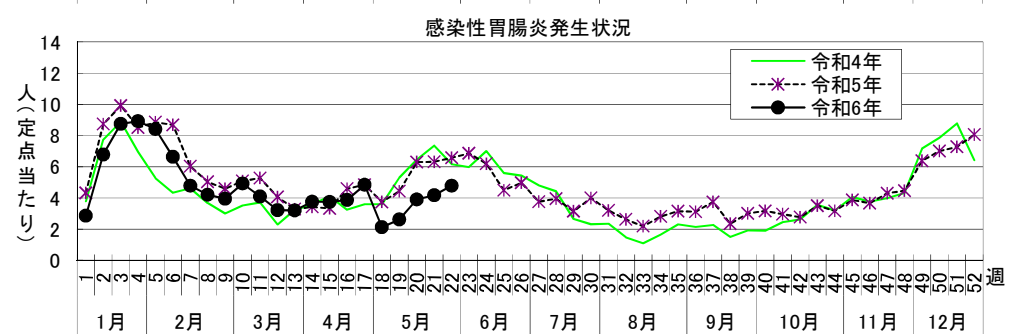
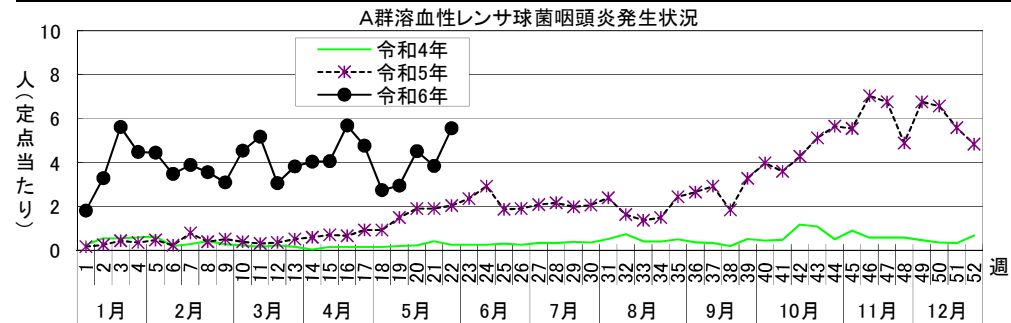
- 【病原体】**
溶血性レンサ球菌（A群、G群等）
 - 【感染経路】**
創傷感染、飛沫感染、接触感染等
 - 【主な症状】**
 - ・初期症状
発熱、咽頭痛、四肢の痛み・腫れ等
 - ・進行とともに出現する症状
軟部組織病変、循環不全、呼吸不全等
- A群溶血性レンサ球菌は、小児の急性咽頭炎の原因となることもあります。

感染症週報〔市内週報 令和6年第22週(令和6年5月27日～令和6年6月2日)〕

令和6年6月4日

令和6年第22週感染症発生状況【川崎市内】

	届出(第22週)	累計(令和6年第1週以降)
1類感染症	なし	なし
2類感染症	結核 3件	結核 83件
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症 1件(血清群不明)	細菌性赤痢 2件(<i>S. flexneri</i> (B群) 2件)、 腸管出血性大腸菌感染症 3件(O103 1件、O157 1件、血清群不明 1件)
4類感染症	なし	E型肝炎 7件、デング熱 2件、レジオネラ症 11件(肺炎型 10件、ポンティアック熱型 1件)
5類感染症 (全数把握疾患)	ウイルス性肝炎 1件(B型)、 カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症 2件、 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1件、 後天性免疫不全症候群 1件(AIDS)、 侵襲性インフルエンザ菌感染症 1件、 梅毒 2件(早期顕症Ⅰ期 1件、無症候 1件)	アメーバ赤痢 6件、ウイルス性肝炎 1件(B型)、カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症 19件、 急性弛緩性麻痺 1件、急性脳炎 7件、クロイツフェルト・ヤコブ病 1件(孤発性)、 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 10件、後天性免疫不全症候群 8件(AIDS 5件、無症候 3件)、 侵襲性インフルエンザ菌感染症 4件、侵襲性髄膜炎菌感染症 1件、侵襲性肺炎球菌感染症 16件、 水痘(入院例に限る。) 3件、 梅毒 66件(早期顕症Ⅰ期 20件、早期顕症Ⅱ期 21件、晩期顕症 6件、無症候 19件)、 播種性クリプトコックス症 2件、破傷風 1件、百日咳 3件
5類感染症 (定点把握疾患)	第22週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、1)A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 2)感染性胃腸炎 3)新型コロナウイルス感染症でした。 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり患者報告数は5.56人と前週(3.83人)から増加し、例年よりかなり高いレベルで推移しています。 感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は4.78人と前週(4.17人)から増加し、例年並みのレベルで推移しています。 新型コロナウイルス感染症の定点当たり患者報告数は3.28人と前週(3.28人)から横ばいでした。	
疑似症	なし	2件



罹患数・定点当たり罹患数、疾病、区別

集計対象: 令和6年22週

集計日: 令和6年6月4日

川崎市 男女合計	インフルエンザ		新型コロナウイルス感染症		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎	
	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり
総数	11	0.18	197	3.28	21	0.58	20	0.56	200	5.56	172	4.78
川崎	6	0.75	65	8.13	-	-	-	-	29	5.80	27	5.40
幸	1	0.14	7	1.00	10	2.50	1	0.25	15	3.75	11	2.75
中原	1	0.10	17	1.70	-	-	6	1.00	11	1.83	14	2.33
高津	-	-	33	3.30	1	0.17	1	0.17	57	9.50	49	8.17
宮前	1	0.10	30	3.00	6	1.00	5	0.83	50	8.33	25	4.17
多摩	-	-	32	4.57	4	1.00	5	1.25	11	2.75	36	9.00
麻生	2	0.25	13	1.63	-	-	2	0.40	27	5.40	10	2.00
他・不明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

川崎市 男女合計	水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発疹		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎	
	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり
総数	32	0.89	64	1.78	6	0.17	22	0.61	3	0.08	3	0.08
川崎	10	2.00	4	0.80	2	0.40	3	0.60	-	-	1	0.20
幸	4	1.00	15	3.75	-	-	4	1.00	2	0.50	-	-
中原	1	0.17	14	2.33	-	-	3	0.50	-	-	-	-
高津	5	0.83	8	1.33	1	0.17	6	1.00	-	-	-	-
宮前	9	1.50	12	2.00	3	0.50	4	0.67	1	0.17	-	-
多摩	3	0.75	4	1.00	-	-	1	0.25	-	-	1	0.25
麻生	-	-	7	1.40	-	-	1	0.20	-	-	1	0.20
他・不明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

川崎市 男女合計	急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎 (オウム病は除く)	
	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり
総数	-	-	16	1.78	-	-	1	0.50	1	0.50	-	-
川崎	-	-	-	-	-	-	1	1.00	1	1.00	-	-
幸	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
中原	-	-	2	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-
高津	-	-	1	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-
宮前	-	-	9	4.50	-	-	-	-	-	-	-	-
多摩	-	-	4	4.00	-	-	-	-	-	-	-	-
麻生	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
他・不明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

川崎市 男女合計	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)		インフルエンザ (入院)		新型コロナウイルス感染症 (入院)	
	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり	罹患数	定点当たり
総数	-	-	-	-	12	6.00
川崎	-	-	-	-	2	2.00
幸	-	-	-	-	-	-
中原	-	-	-	-	-	-
高津	-	-	-	-	-	-
宮前	-	-	-	-	10	10.00
多摩	-	-	-	-	-	-
麻生	-	-	-	-	-	-
他・不明	-	-	-	-	-	-

罹患数・定点当たり罹患数、疾病、年齢階級別

集計対象: 令和6年22週

集計日: 令和6年6月4日

インフルエンザ/COVID-19定点		9歳	10歳～14歳	15歳～19歳	20歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳～69歳	70歳～79歳	80歳以上	
インフルエンザ	罹患数	-	2	1	2	-	2	1	-	1	-	
	定点当たり	-	0.03	0.02	0.03	-	0.03	0.02	-	0.02	-	
新型コロナウイルス感染症	罹患数	2	10	15	38	30	30	20	16	12	13	
	定点当たり	0.03	0.17	0.25	0.63	0.50	0.50	0.33	0.27	0.20	0.22	
小児科定点		9歳	10歳～14歳	15歳～19歳	20歳以上							
RSウイルス感染症	罹患数	-	-	-	-							
	定点当たり	-	-	-	-							
咽頭結膜熱	罹患数	1	-	-	-							
	定点当たり	0.03	-	-	-							
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	罹患数	17	25	1	15							
	定点当たり	0.47	0.69	0.03	0.42							
感染性胃腸炎	罹患数	6	19	3	6							
	定点当たり	0.17	0.53	0.08	0.17							
水痘	罹患数	2	7	-	2							
	定点当たり	0.06	0.19	-	0.06							
手足口病	罹患数	-	-	-	-							
	定点当たり	-	-	-	-							
伝染性紅斑	罹患数	-	-	-	-							
	定点当たり	-	-	-	-							
突発性発疹	罹患数	-	-	-	-							
	定点当たり	-	-	-	-							
ヘルパンギーナ	罹患数	-	-	-	-							
	定点当たり	-	-	-	-							
流行性耳下腺炎	罹患数	-	1	-	-							
	定点当たり	-	0.03	-	-							
眼科定点		9歳	10歳～14歳	15歳～19歳	20歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳～69歳	70歳以上		
急性出血性結膜炎	罹患数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
流行性角結膜炎	罹患数	-	1	2	1	3	2	1	-	1	-	
	定点当たり	-	0.11	0.22	0.11	0.33	0.22	0.11	-	0.11	-	
基幹定点		9歳	10歳～14歳	15歳～19歳	20歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳～69歳	70歳～79歳	80歳以上	
細菌性髄膜炎	罹患数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
無菌性髄膜炎	罹患数	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	
	定点当たり	-	-	-	-	0.50	-	-	-	-	-	
マイコプラズマ肺炎	罹患数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
クラミジア肺炎（オウム病は除く）	罹患数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
感染性胃腸炎（ロタウイルス）	罹患数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
インフルエンザ（入院）	罹患数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
新型コロナウイルス感染症（入院）	罹患数	-	-	1	-	-	1	-	2	4	4	
	定点当たり	-	-	0.50	-	-	0.50	-	1.00	2.00	2.00	

罹患数・定点当たり罹患数、疾病、週別

集計対象: 令和6年22週

集計日: 令和6年6月4日

		合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ	罹患数	125	58	21	17	13	5	11
	定点当たり	0.35	0.95	0.37	0.28	0.21	0.08	0.18
新型コロナウイルス感染症	罹患数	942	146	90	104	208	197	197
	定点当たり	2.62	2.39	1.58	1.70	3.41	3.28	3.28
RSウイルス感染症	罹患数	211	60	34	28	28	40	21
	定点当たり	0.97	1.62	1.00	0.76	0.76	1.11	0.58
咽頭結膜熱	罹患数	110	22	14	9	22	23	20
	定点当たり	0.51	0.59	0.41	0.24	0.59	0.64	0.56
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	罹患数	883	176	93	109	167	138	200
	定点当たり	4.07	4.76	2.74	2.95	4.51	3.83	5.56
感染性胃腸炎	罹患数	814	179	72	97	144	150	172
	定点当たり	3.75	4.84	2.12	2.62	3.89	4.17	4.78
水痘	罹患数	79	6	8	10	9	14	32
	定点当たり	0.36	0.16	0.24	0.27	0.24	0.39	0.89
手足口病	罹患数	153	12	12	12	25	28	64
	定点当たり	0.71	0.32	0.35	0.32	0.68	0.78	1.78
伝染性紅斑	罹患数	26	3	5	1	5	6	6
	定点当たり	0.12	0.08	0.15	0.03	0.14	0.17	0.17
突発性発疹	罹患数	68	8	4	12	10	12	22
	定点当たり	0.31	0.22	0.12	0.32	0.27	0.33	0.61
ヘルパンギーナ	罹患数	12	-	3	-	4	2	3
	定点当たり	0.06	-	0.09	-	0.11	0.06	0.08
流行性耳下腺炎	罹患数	12	2	2	2	2	1	3
	定点当たり	0.06	0.05	0.06	0.05	0.05	0.03	0.08
急性出血性結膜炎	罹患数	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	罹患数	82	17	2	19	13	15	16
	定点当たり	1.55	1.89	0.25	2.11	1.44	1.67	1.78
細菌性髄膜炎	罹患数	1	-	-	-	-	1	-
	定点当たり	0.08	-	-	-	-	0.50	-
無菌性髄膜炎	罹患数	2	-	-	-	1	-	1
	定点当たり	0.17	-	-	-	0.50	-	0.50
マイコプラズマ肺炎	罹患数	3	-	-	-	-	2	1
	定点当たり	0.25	-	-	-	-	1.00	0.50
クラミジア肺炎 (オウム病は除く)	罹患数	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	罹患数	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-
インフルエンザ (入院)	罹患数	1	-	-	1	-	-	-
	定点当たり	0.08	-	-	0.50	-	-	-
新型コロナウイルス感染症 (入院)	罹患数	79	7	10	10	12	28	12
	定点当たり	6.58	3.50	5.00	5.00	6.00	14.00	6.00

